

令和3年度インターネットアンケート調査結果
調査テーマ【障害者差別解消法や心のバリアフリーに関連する取り組みについて】

- 調査期間 : 令和4年(2022年)3月8日(火曜日)～3月24日(木曜日)
- 調査方法 : インターネット(クローズ型)
- 設問数 : 全41問
- 調査対象者 : 15歳以上の札幌市民 480人
 性別内訳(男性:240人 女性:240人)
 年齢別内訳(30代以下:120人 40代:120人 50代:120人 60代以上:120人)

Q1. あなたは、「障害者差別解消法」(平成28年4月1日施行)を知っていますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 内容を詳しく知っている	4	0.8
2 内容をある程度知っている	46	9.6
3 名前だけは知っている	96	20.0
4 知らない	334	69.6
全体	480	100.0

Q2. あなたは、令和3年5月に「障害者差別解消法」が改正されたことを知っていますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 改正の内容を詳しく知っている	2	1.4
2 改正の内容をある程度知っている	19	13.0
3 改正されたことだけは知っている	48	32.9
4 知らない	77	52.7
全体	146	100.0

Q3. あなたは、「障害者差別解消法」をどのような媒体や経路で知りましたか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

	回答数(n)	割合(%)
1 広報さっぽろ	38	26.4
2 国や地方自治体が発行するパンフレット	11	7.6
3 ポスター	5	3.5
4 新聞	41	28.5
5 テレビ	42	29.2
6 ラジオ	3	2.1
7 国や地方自治体の公式ホームページ	6	4.2
8 国や地方自治体公式の公式SNS	0	0.0
9 国や地方自治体公式以外のインターネット	6	4.2
10 職場の研修や学校の授業	9	6.3
11 家族、知人	9	6.3
12 その他	7	4.9
13 覚えていない	29	20.1
全体	144	100.0

Q4. あなたは、日常生活の中で障がいのある方を見かけますか。(自分自身は含まないでください。)

	回答数(n)	割合(%)
1 よく見かける	68	14.2
2 しばしば見かける	178	37.1
3 あまり見かけない	186	38.8
4 まったく見かけない	48	10.0
全体	480	100.0

令和3年度インターネットアンケート調査結果
調査テーマ【障害者差別解消法や心のバリアフリーに関連する取り組みについて】

Q5. あなたは、日常生活の中で、障がいのある方と接する機会がありますか。（自分自身は含まないでください。）

	回答数(n)	割合(%)
1 頻繁にある	58	12.1
2 しばしばある	67	14.0
3 あまりない	191	39.8
4 まったくない	164	34.2
全体	480	100.0

Q6. あなたとその方との関係を教えてください。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

	回答数(n)	割合(%)
1 家族や親戚	47	37.6
2 友人や知人	20	16.0
3 職場の同僚	23	18.4
4 仕事上の関係者	49	39.2
5 その他	10	8.0
全体	125	100.0

Q7. あなたは障がいのある方のための設備やサービスについて、普段意識しているものはありますか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

	回答数(n)	割合(%)
1 点字ブロック（視覚障害者誘導用ブロック）の上に物や自転車を置かない	351	73.1
2 一般のトイレが使用可能であればバリアフリートイレ（多目的トイレ）を使わない	331	69.0
3 障がい者等用駐車スペースを使わない	340	70.8
4 補助犬（盲導犬・聴導犬・介助犬）に触れたり話しかけたりしない	248	51.7
5 公共交通機関等における優先席付近では携帯電話の電源を切ったり、電波を発信しない状態にしたりする	144	30.0
6 エレベーター使用時に障がいのある方やベビーカーを押している親を優先する	287	59.8
7 その他	4	0.8
8 意識していない	45	9.4
全体	480	100.0

Q8. あなたは、日常生活の中で、障がいがあることを理由に、お店への入店を断ることやサービスの提供を拒否するなど、配慮に欠ける対応をしている場面に遭遇したことがありますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 ある	29	6.0
2 ない	451	94.0
全体	480	100.0

Q9. あなたが遭遇したのはどのような場面ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

	回答数(n)	割合(%)
1 スーパーやデパートで買い物をしたとき	16	55.2
2 飲食店を利用したとき	12	41.4
3 映画館や劇場、遊園地などの娯楽施設を利用したとき	7	24.1
4 公共交通機関を利用したとき	9	31.0
5 体育館や図書館などの公共施設を利用したとき	3	10.3
6 イベントや催し物に参加したとき	6	20.7
7 国や地方自治体などでサービスを受けたとき	0	0.0
8 宿泊施設を利用したとき	5	17.2
9 その他	2	6.9
全体	29	100.0

令和3年度インターネットアンケート調査結果
調査テーマ【障害者差別解消法や心のバリアフリーに関連する取り組みについて】

Q10. あなた自身、障がいのある方に対して、配慮に欠ける行動をしたと感じることはありますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 よくある	6	1.3
2 たまにある	54	11.3
3 ほとんどない	157	32.7
4 まったくない	122	25.4
5 わからない	141	29.4
全体	480	100.0

Q11. あなたは、過去1年間のうち、障がいのある方へ、何か手助けをしたことがありますか。(家族、友人を除きます。)

	回答数(n)	割合(%)
1 ある	115	24.0
2 ない	365	76.0
全体	480	100.0

Q12. あなたが手助けした場面について、あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

	回答数(n)	割合(%)
1 仕事するとき	46	40.0
2 スーパーやデパートで買い物をしたとき	42	36.5
3 飲食店を利用したとき	14	12.2
4 映画館や劇場、遊園地などの娯楽施設を利用したとき	8	7.0
5 公共交通機関を利用したとき	50	43.5
6 体育館や図書館などの公共施設を利用したとき	6	5.2
7 イベントや催し物に参加したとき	4	3.5
8 国や地方自治体などでサービスを受けたとき	2	1.7
9 宿泊施設を利用したとき	3	2.6
10 その他	10	8.7
全体	115	100.0

Q13. あなたが手助けをした内容について、あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

	回答数(n)	割合(%)
1 席を譲った	35	30.7
2 横断歩道や階段で手助けをした	42	36.8
3 車椅子を押した	34	29.8
4 一緒に遊んだ	5	4.4
5 買い物の手助けをした	19	16.7
6 公共交通利用時に乗り降りの手助けをした	29	25.4
7 話し相手になった	12	10.5
8 書類の書き方を説明した	7	6.1
9 わかりやすいように説明した	22	19.3
10 筆談した	5	4.4
11 白杖を持った方を誘導した	20	17.5
12 荷物を持った	11	9.6
13 文字を読み上げた	7	6.1
14 その他	8	7.0
全体	114	100.0

令和3年度インターネットアンケート調査結果
調査テーマ【障害者差別解消法や心のバリアフリーに関連する取り組みについて】

Q14. あなたが、手助けをしなかった理由について、あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

	回答数(n)	割合(%)
1 特に求められなかったから	104	30.0
2 声をかけづらかったから	38	11.0
3 したいと思わなかったから	7	2.0
4 何をすれば良いかわからなかったから	46	13.3
5 助けが必要なように見えなかったから	77	22.2
6 自分にとって負担になるような気がしたから	3	0.9
7 手助けが必要な人を見かけたことがないから	166	47.8
8 周りの目が気になるから	7	2.0
9 その他	22	6.3
全体	347	100.0

Q15. あなたは、障がいがある方についてどのような情報があれば、配慮や手助けをしやすいと思いますか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

	回答数(n)	割合(%)
1 障がいの種類	121	25.2
2 困っていることに関する情報	266	55.4
3 配慮の例に関する情報	148	30.8
4 どのような人からの助けが必要か	183	38.1
5 障がいの程度の情報	77	16.0
6 障がいのある方からの具体的な指示	198	41.3
7 その他	2	0.4
8 わからない	46	9.6
9 特になし	34	7.1
全体	480	100.0

Q16. あなたは、障がいのある方から手助けを求められた場合、手助けしたいと思いますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 したい	211	44.0
2 どちらかといえばしたい	187	39.0
3 どちらともいえない	63	13.1
4 どちらかといえばしたくない	9	1.9
5 したくない	10	2.1
全体	480	100.0

Q17. あなたは、障がいのある方から求められなくても、手助けしたいと思いますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 したい	81	16.9
2 どちらかといえばしたい	172	35.8
3 どちらともいえない	188	39.2
4 どちらかといえばしたくない	22	4.6
5 したくない	17	3.5
全体	480	100.0

Q18. あなたは、「ヘルプマーク」や「ヘルプカード」を知っていましたか。

	回答数(n)	割合(%)
1 どちらも知っていた	75	15.6
2 ヘルプマークは知っていた	255	53.1
3 ヘルプカードは知っていた	12	2.5
4 どちらも知らなかった	138	28.8
全体	480	100.0

令和3年度インターネットアンケート調査結果
調査テーマ【障害者差別解消法や心のバリアフリーに関連する取り組みについて】

Q19. あなたは、「ヘルプマーク」や「ヘルプカード」をどのようなことで知ったり、見かけたりしましたか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

	回答数(n)	割合(%)
1 カバンなどにつけている人	292	85.4
2 地下鉄・市電の専用席・優先席のステッカー	120	35.1
3 大通駅構内などのデジタルサイネージ（HILOSHI含む）	12	3.5
4 広報さつぽろ	54	15.8
5 国や地方自治体が発行するパンフレット	13	3.8
6 ポスター	29	8.5
7 新聞	25	7.3
8 テレビ	30	8.8
9 ラジオ	2	0.6
10 国や地方自治体の公式ホームページ	3	0.9
11 国や地方自治体の公式SNS	0	0.0
12 国や地方自治体以外のインターネット	9	2.6
13 職場での研修や学校の授業	7	2.0
14 身近な人が持っていた	25	7.3
15 その他	9	2.6
16 覚えていない	7	2.0
全体	342	100.0

Q20. あなたは、「ヘルプマーク」や「ヘルプカード」の意味（趣旨）を知っていましたか。

	回答数(n)	割合(%)
1 どちらも意味（趣旨）を知っていた	76	22.9
2 ヘルプマークの意味（趣旨）は知っていた	196	59.0
3 ヘルプカードの意味（趣旨）は知っていた	14	4.2
4 どちらも意味（趣旨）を知らなかった	46	13.9
全体	332	100.0

Q21. あなたは、「ヘルプマーク」を付けている人や「ヘルプカード」を持っている人を見かけたら、何か手助けをしたいと思いますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 したい	88	18.3
2 どちらかといえばしたい	214	44.6
3 どちらともいえない	160	33.3
4 どちらかといえばしたくない	8	1.7
5 したくない	10	2.1
全体	480	100.0

Q22. あなたは、「心のバリアフリー」という言葉を知っていましたか。

	回答数(n)	割合(%)
1 知っていた	211	44.0
2 知らなかった	269	56.0
全体	480	100.0

Q23. あなたは「心のバリアフリー」の意味（趣旨）を知っていましたか。

	回答数(n)	割合(%)
1 知っていた	172	81.9
2 知らなかった	38	18.1
全体	210	100.0

令和3年度インターネットアンケート調査結果
調査テーマ【障害者差別解消法や心のバリアフリーに関連する取り組みについて】

Q24. あなたは、「心のバリアフリー」という言葉をどこで知りましたか。あてはまるものをすべてお選びください。
 (いくつでも)

	回答数(n)	割合(%)
1 広報さっぽろ	54	25.8
2 国や地方自治体が発行するパンフレット	13	6.2
3 ポスター	18	8.6
4 新聞	43	20.6
5 テレビ	67	32.1
6 ラジオ	13	6.2
7 国や地方自治体の公式ホームページ	3	1.4
8 国や地方自治体の公式SNS	1	0.5
9 国や地方自治体公式以外のインターネット	7	3.3
10 職場の研修や学校の授業	13	6.2
11 家族・知人	6	2.9
12 地下鉄駅などのデジタルサイネージ	6	2.9
13 その他	4	1.9
14 覚えていない	63	30.1
全体	209	100.0

Q25. 札幌市において「心のバリアフリー」を推進するために、あなたは札幌市にとって不足していると思うものは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

	回答数(n)	割合(%)
1 学校での子どもへの教育を充実する	288	60.0
2 市民や企業向けの研修会を充実する	131	27.3
3 イベントなどを通じた障がいのある人と市民との交流の機会を充実する	129	26.9
4 テレビ・新聞などのマスメディアでの広報活動を充実する	226	47.1
5 SNSを活用した広報活動を充実する	91	19.0
6 広報さっぽろ等で、理解を深めるための啓発を推進する	151	31.5
7 障がい者団体の活動をPRする	73	15.2
8 障がいのある人から話を聞く機会を増やす	111	23.1
9 パネル展示などの周知活動	56	11.7
10 その他	18	3.8
全体	480	100.0

Q26. あなたは、「札幌市心のバリアフリー推進マーク」を知っていますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 はい	46	9.6
2 いいえ	434	90.4
全体	480	100.0

令和3年度インターネットアンケート調査結果
調査テーマ【障害者差別解消法や心のバリアフリーに関連する取り組みについて】

Q27. あなたは、「札幌市心のバリアフリー推進マーク」という言葉をどこで知りましたか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

	回答数(n)	割合(%)
1 広報さっぽろ	23	53.5
2 国や地方自治体が発行するパンフレット	3	7.0
3 ポスター	11	25.6
4 新聞	10	23.3
5 テレビ	6	14.0
6 ラジオ	2	4.7
7 国や地方自治体の公式ホームページ	1	2.3
8 国や地方自治体の公式SNS	0	0.0
9 国や地方自治体公式以外のインターネット	1	2.3
10 家族・知人	1	2.3
11 地下鉄駅などのデジタルサイネージ	4	9.3
12 その他	1	2.3
13 覚えていない	4	9.3
全体	43	100.0

Q28. 札幌市では、心のバリアフリーについて学び、実践に繋げるための「心のバリアフリー研修」を実施しています。あなたはこの研修に興味がありますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 ある	16	3.3
2 どちらかといえばある	99	20.6
3 どちらともいえない	180	37.5
4 どちらかといえばない	93	19.4
5 ない	92	19.2
全体	480	100.0

Q29. あなたは、どのような内容の研修であれば、受講したいですか。あてはまるものをすべて選んでください。（いくつでも）

	回答数(n)	割合(%)
1 障がいの特性	96	20.0
2 障がいのある方の困りごと	199	41.5
3 障がいのある方への配慮の方法	223	46.5
4 障がいに関するマーク	64	13.3
5 障がいの体験（例えば車いす体験など）	64	13.3
6 当事者の経験談	104	21.7
7 障がいのある方とのフリートーク	37	7.7
8 その他	7	1.5
9 内容にかかわらず受講したいと思わない	146	30.4
全体	480	100.0

Q30. あなたは、障がい福祉に関心がありますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 とても関心がある	33	6.9
2 どちらかというに関心がある	226	47.1
3 どちらかというに関心がない	171	35.6
4 全く関心がない	50	10.4
全体	480	100.0

令和3年度インターネットアンケート調査結果
調査テーマ【障害者差別解消法や心のバリアフリーに関連する取り組みについて】

Q31. あなたは、障がい福祉に関することについて、どのような媒体で情報を得ていますか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

	回答数(n)	割合(%)
1 広報さっぽろ	199	41.5
2 国や地方自治体が発行するパンフレット	42	8.8
3 ポスター	33	6.9
4 新聞	110	22.9
5 テレビ	160	33.3
6 ラジオ	27	5.6
7 国や地方自治体の公式ホームページ	25	5.2
8 国や地方自治体の公式SNS	11	2.3
9 国や地方自治体以外のインターネット	27	5.6
10 家族・知人	40	8.3
11 地下鉄駅などのデジタルサイネージ	21	4.4
12 その他	9	1.9
13 得ていない	150	31.3
全体	480	100.0

Q32. 性別

	回答数(n)	割合(%)
1 男性	240	50.0
2 女性	240	50.0
全体	480	100.0

Q33. 年代

	回答数(n)	割合(%)
1 15～19歳	2	0.4
2 20～29歳	19	4.0
3 30～39歳	99	20.6
4 40～49歳	120	25.0
5 50～59歳	120	25.0
6 60～69歳	83	17.3
7 70歳以上	37	7.7
全体	480	100.0

Q34. お住まいの区

	回答数(n)	割合(%)
1 中央区	61	12.7
2 北区	65	13.5
3 東区	60	12.5
4 白石区	44	9.2
5 厚別区	28	5.8
6 豊平区	64	13.3
7 清田区	26	5.4
8 南区	44	9.2
9 西区	47	9.8
10 手稲区	41	8.5
11 その他	0	0.0
全体	480	100.0

令和3年度インターネットアンケート調査結果
調査テーマ【障害者差別解消法や心のバリアフリーに関連する取り組みについて】

Q35. 職業

	回答数(n)	割合(%)
1 会社員・団体職員	214	44.6
2 公務員	21	4.4
3 自営業	17	3.5
4 パート・アルバイト	83	17.3
5 主婦・主夫	85	17.7
6 学生	7	1.5
7 無職	48	10.0
8 その他	5	1.0
全体	480	100.0

Q36. 世帯構成

	回答数(n)	割合(%)
1 自分1人または友人と同居などの単身世帯	89	18.5
2 夫婦2人だけの一世帯世帯	124	25.8
3 親と子の二世帯世帯	244	50.8
4 親と子と孫の三世帯世帯	16	3.3
5 その他	7	1.5
全体	480	100.0

Q37. 同居家族

	回答数(n)	割合(%)
1 配偶者 (65歳未満)	234	48.8
2 配偶者 (65歳以上)	68	14.2
3 乳幼児 (0～2歳程度)	34	7.1
4 就学前児童 (3～5歳程度)	33	6.9
5 小学生 (6～12歳程度)	53	11.0
6 中学生 (13～15歳程度)	28	5.8
7 高校生 (16～18歳程度)	30	6.3
8 大学(院)・専門学校生	35	7.3
9 配偶者以外の65歳以上の高齢者	61	12.7
10 その他	85	17.7
11 一人暮らし	86	17.9
全体	480	100.0

Q38. 日常生活の情報収集

	回答数(n)	割合(%)
1 新聞	247	51.5
2 テレビ	399	83.1
3 ラジオ	121	25.2
4 インターネット	373	77.7
5 SNS	193	40.2
6 広報さっぽろ	230	47.9
7 札幌市が発行しているパンフレットやチラシなど	49	10.2
8 町内会の回覧板	104	21.7
9 家族や友人、知人	154	32.1
10 その他	6	1.3
11 特に情報を得ていない	17	3.5
全体	480	100.0

令和3年度インターネットアンケート調査結果
調査テーマ【障害者差別解消法や心のバリアフリーに関連する取り組みについて】

Q39. ご自身の障がい

	回答数(n)	割合(%)
1 ある	36	7.5
2 ない	444	92.5
全体	480	100.0

Q40. ご家族の障がい

	回答数(n)	割合(%)
1 ある	87	18.1
2 ない	393	81.9
全体	480	100.0

Q41. ボランティア活動

	回答数(n)	割合(%)
1 ある	149	31.0
2 ない	331	69.0
全体	480	100.0